

若松我等

題字は

初代監督 松島正吉先生

H. 5. 10. Vol. 5—2

■陸上部後援会

会長 鈴木章介
(第7回卒)



皆様、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃後援活動には大変な御協力と御理解をいただき感謝申し上げます。

さて宮崎インターハイも清水君が静岡県勢29年振りと言う5,000m入賞(県高校新)をはたして無事終え、部員一同来期へ向って活動を開始いたしました。来る11月7日(日)には京都駅伝最終予選の県駅伝大会があり、出場はもちろん入賞を目標に杉井先生の好指導のもと毎日練習に余念がありません。

10月25日より開催される鳴門国体にも現役5名、OB3名の出場があり活躍が期待される所大であります。

今度共、皆様方のあたたかい御後援をいただき浜商陸上競技部への全面的なバックアップをしていきたいと思っております。後援会々員の皆様には健康には充分に留意いただき益々の御活躍をお祈り申し上げます。

■陸上部監督

杉井将彦
(第34回卒)



秋もはや半ばをすぎましたが、先輩の皆様方には如何お過ごしでしょうか。我々陸上競技部は本年度最大の目標であった栃木インターハイも終わり、次の目標である県高校駅伝に向け毎日トレーニングに励んでおります。

本年度、インターハイには6名の選手が参加をしました。出場人数をみてもわかりますように、近年になく苦戦をすることが予想されました。実際、1年生2人(村松800m古田1500m)の大幅な自己新記録もコマ数秒の差で決勝に進むことができず、棒高跳の菅谷も12位と入賞へは手が届きませんでした。しかし、3年生の清水(500m)が1人気を吐き、自己記録を一気に25秒も短縮する14分23秒66の県高校新記録で7位に入賞しなんとか伝統を守ることができました。国体へは清水、石川、古田、村松、金田の5名が出場し、また1年生を中心に新しい力も伸ばしてきており来年に向け明るい兆しもみえております。

駅伝はキャプテン松本泰を中心に今年こそ京都へと意気盛んであります。5000mベストタイムから見ても、静岡駅伝史上最高のチームができ目標も“都大路を走ろう”にとどまらず“京都で3位入賞”へと大きく変わり頼もしいかぎりです。

この秋こそ浜商駅伝チームが全国に翔ばたく時と考えチーム一丸となって頑張っておりますので、宜しくご支援ご鞭撻の程をお願い申し上げます。

頑張れ浜商陸上部

第12回卒 藤城英雄

不動産のことならお任せ下さい

(有) 大 竹

大竹剛士(新13回)

〒435 浜松市篠ヶ瀬町565 TEL053-421-1450 FAX053-421-1670

宇都宮インターハイ特集

清水、県高校新記録

5000m 14'23"66



けがをしていたので、予想しなかった決勝進出ができて非常にうれしかった。無欲で走った決勝で思いがけず7位入賞と、再度の県新記録が出て、泣けました。

新人・古田、

一年生日本最高記録

1500m 3'53"72



ランキングが下位だったので予選通過を目標にしていた。こんなすごい自己記録が出て、非常にうれしいです。

静岡県陸上競技対抗選手権大会

(5/29・30)

〈男子〉

400m	5位	49"28	金田真哉 (1年)
800m	1位	1'54"66	村松寛久 (1年)
1500m	3位	4'04"60	古田哲弘 (1年)
	4位	4'04"08	松本泰也 (3年)
5000m	3位	14'47"72	松本泰也 (3年)
	4位	14'48"25	清水康弘 (3年)
	5位	14'49"14	横井智好 (3年)
4×100mR2位		42"06	土谷(3年)金田(1年)
			辻村(3年)大石(1年)

走高跳	3位	1m90	柴田浩司 (2年)
棒高跳	1位	4m80	菅谷達矢 (2年)
	3位	4m70	石川隆鳥 (3年)
走幅跳	5位	6m98	土谷清彦 (3年)
三段跳	2位	14m63	土谷清彦 (3年)
	6位	14m33	山下 忍 (2年)
砲丸投	1位	15m22	稲葉城太 (3年)
円盤投	2位	42m78	内藤 尚 (2年)
やり投	1位	56m52	佐原宏充 (3年)
	4位	54m24	鈴木康之 (3年)
総合	1位	70点	

〈女子〉

100mH	3位	15"13	島田麻美子 (3年)
走高跳	2位	1m60	吉野純子 (2年)
やり投	4位	39m50	袴田 泉 (3年)
総合	5位	11.5点	

東海高等学校総合体育大会

(6/18~20)

〈男子〉

800m	3位	1'58"91	村松寛久 (1年)
1500m	3位	3'59"34	古田哲弘 (1年)
5000m	4位	15'03"04	清水康弘 (3年)
棒高跳	4位	4m70	菅谷達矢 (2年)
三段跳	5位	14m66	土屋清彦 (3年)
円盤投	3位	44m42	内藤 尚 (2年)
総合	5位	18点	

全国高等学校総合体育大会

(8/2~5)

〈男子〉

800m	予3位	1'54"90	村松寛久 (1年)
1500m	予5位	3'53"72	古田哲弘 (1年)
5000m	予4位	14'28"76	清水康弘 (3年)
	決7位	14'23"66	清水康弘 (3年)
棒高跳	決12位	4m70	菅谷達矢 (2年)
三段跳	予5位	14m41	土屋清彦 (3年)
円盤投	予17位	42m70	内藤 尚 (2年)

第48回国民体育大会（鳴門）10/25～29

現役・OB 9種目に8人が出場

少年 A

5000m 清水 康 弘 (3年)

少年 B

200m 金 田 真 哉 (1年)

800m 村 松 寛 久 (1年)

3000m 古 田 哲 弘 (1年)

少年共通

棒 高 跳 石 川 隆 鳥 (3年)

成年共通

400m 小 野 友 誠 (法政大)

800m 小 野 友 誠 (法政大)

三 段 跳 山 口 晃 弘

(浜松市建設公社)

砲 丸 投 榊 原 英 裕 (日 大)

第44回全国高校駅伝大会に向けて

11月 7日 (日) 静岡県予選 (浜岡陸上競技場スタート)

12月 26日 (日) 全国大会 (京都)

3年ぶりの本大会出場を目指して、夏期の猛練習を終え、順調な仕上がりを見せているメンバーは、静岡県史上最強とされています。5000m14' 23" 66の清水、14' 25" 9の古田、14' 39" 2の横井、14' 47" 72の松本等々をそろえ、県大会突破はもちろん、全国大会上位入賞の夢を果たすべくがんばっています。選手達の決意を聞いてみました。

清水康弘 (3年) 入学以来の目標でもあり、必ず全国大会に出場して1区を走り、兄の敵討ちをしたい。

松本泰也 (3年) やることはやってきたので、悔いの残らないよう完全燃焼したい。

横井智好 (3年) 全国大会に出場し、3位入賞を目指します。自分の前を走っている選手は必ず抜く。

木下 浩 (2年) 7人のメンバーにぜひ入りたい。県大会のメンバーに入れたら、区間記録の更新を目指します。

古田哲弘 (1年) 監督さんが目標としている、全国3位入賞を目指してがんばりたい。浜商初の区間賞をぜひとりたい。

女子もがんばっています。

応援してください! 目標・東海大会出場!!

伊 藤 千 智 (2年) 河 合 亜 樹 (2年)

森 下 容 子 (2年) 山 本 佳 世 (2年)

榛 葉 真 澄 (1年)

速 報

9月25日に行われた長距離記録会で1年生の古田哲弘選手は、5000m14' 25" 9の好記録を出し、武井隆次選手 (早大) の持つ14' 32" 2の高校一年日本最高記録を大幅に更新しました。

はましょうレディー 番外編

佐藤福美先生

今回は、昨年から杉井先生とい
しよに陸上部の指導にあたってく
ださっている佐藤福美先生
にお話を伺いました。



1. 生年月日

昭和7年12月14日(杉井先生
とあまりかわりません。)

2. 浜商へ来るまでの略歴

東北大理学部生物学科卒
富士宮東高校(S63~H3)

3. 杉井先生について

熱意と努力にあふれた方だと思います。とてもや
さしく暖い方なのですが生徒には伝わりにくい時
があり、口はうまい方ではないなとも思うことあり
ます。それだけ誠実な人柄なのだと感じます。

4. 陸上部員について

有り余る周囲の協力で囲まれて、伸び伸びと部活に
励んでいる姿は辛そうでもあり幸せそうでもあり、
私のように高校三年間何もせず過ごした者にはう
らやましく、まぶしい存在です。ただ、もう少しだ
け感謝の気持ちがあればいいなと思う時もあります。
杉井先生の本心をしっかり受け取るのが、うまい方
ではないなとも思うこともあります。それだけ、の
んき者なのかなと感じます。

5. 陸上競技について

美しいと思います。人の体だけで行われる競技が
こんなに芸術的なものとは思いませんでした。

6. 趣味

最近では生徒の拾ってきたキジバトの電助と話をす
ること。それから部活かもしれません……。

7. 理想のタイプ

好奇心旺盛で頭の回転の速い人。さらに表面は温
和でも中は芯の通っている人だと最高ですが。

8. 座右の銘

「やってみなければ始まらない。」

いろいろありますが、高校生にもこれなら理解でき
ますよね。

9. 何か一言

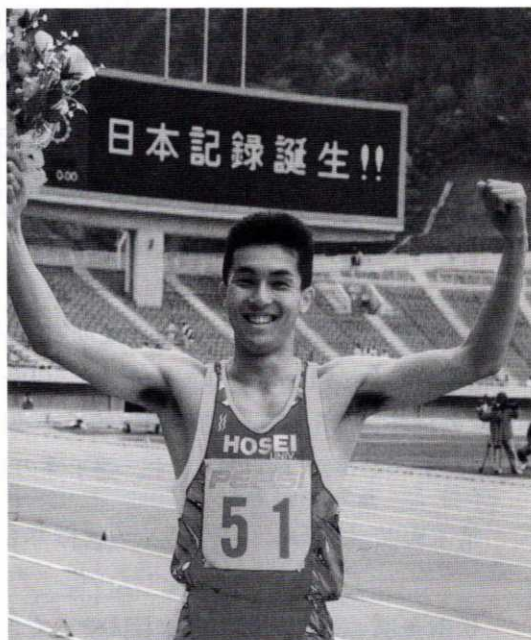
若い頃にがんばった事は、ずっと支えになります。
ガンバレ、ガンバレ!!

小野友誠選手

(44回卒、法大2年)

ついに日本新記録達成!

浜商の生んだスーパースター、小野友誠選手が、4
月29日の織田記念国際大会の男子800mで、これまで
の日本記録1'47"4を29年ぶりに破る1'47"28を
マークしました。8月にシュツッドガルトで行われた
世界選手権には4×400mRのアンカーとして出場、今
後の活躍が期待されます。



編集後記

若松我等の編集を担当してくれていた佐原英行君
(40回卒)が、今年7月よりポルトガルへ勉強(?)に
出かけています。留守の間、彼に代わり編集を担当す
ることになりました。とりあえず初仕事が終わわり、ホ
ッとしています。みなさんに楽しんでもらえる誌面作
りを目指してがんばりますので、よろしく願いしま
す。

精密冷間鍛造
有限会社 大洋興産社

代表取締役 川瀬 豊(新14回)

〒433 浜松市高丘町213-2 TEL(053)437-3838 FAX(437)-5198

清酒 我心ヶ丘・秋葉の森 発売元
有限会社 いけのや

専務取締役 池野谷昌弘(新10回) 池野谷 力(新42回)

〒430 浜松市下池川町消防庁前 TEL(053)471-4786 FAX(474)-5634